



vol. 39

# The News Letter

2019 SUMMER

一般社団法人 日本歯科審美学会  
General Incorporated Association Japan Academy of Esthetic Dentistry

## 巻 頭 言

### 平成から令和に 一変わるもの変わらないもの一

一般社団法人日本歯科審美学会 理事長 藤澤政紀



令和元年6月より一般社団法人日本歯科審美学会理事長を務めることとなりました。この場をお借りしまして、ご挨拶を申し上げます。4年前に宮内修平先生が理事長に就任された際のご挨拶には「会員数が4,000名を超え」とありました。2年前の奈良陽一郎先生のご挨拶では「会員数5,470名」とのご紹介がありました。その2年後の今、会員数は6,000名を越えようとしております。このように日本歯

科医学会の分科会の中でも、有数の規模となった現在、器のみならずその器を満たす内容にも多方面から期待される学術団体として注目されるようになりました。身の引き締まる思いです。

ホワイトニングコーディネーター取得者が年々増加の一途をたどるにつれ、歯科衛生士の入会者が急増し、学術講演セミナーにも非会員を含めた歯科衛生士の参加者が増加しております。歯科審美学に対する関心の高さが伺えます。また、本年度の代議員として新たに7名の歯科技工士が加わることとなり、歯科技工士の活性化に対する礎になるものと期待しております。このように歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士が協働する学会の特徴を活かし、「微笑みの輪」を拡げていきたいと願います。

「歯科審美学」出張講義も昨年度は42の歯科衛生士・歯科技工士養成機関から依頼を受けました。将来の歯科医療に携わる若人に対するの啓蒙活動を続けていきたいと思えます。この講義の元となる教授要綱が、2年前に学習カリキュラムとして策定されました。その項目を敷衍させる具体的な形として、成書が完成間近でありますことは、総会等でご案内の通りです。歯科審美学の理解に役立てることはもとより、認定医、認定士を目指す方々の参考の書になるものと思えます。

昨年実施したアンケート調査から、会員が何を求めているのか、日本歯科医学会はじめ関連学会の動向を見据え、社会が何を求めているのかといった点を的確にとらえ、迅速に対応し、必要な方策を練るよう知恵を出し合うことで会員、患者、社会の求めることに向き合いたいと思えます。

本年度は学術大会も30回を数えます。真鍋厚史大会長のもと楽しいプログラムが予定されております。加えて、大会校と学術講演委員会の連携による企画が組み込まれております。新しい知識・技術の習得の場として、先輩の知識・技術・経験の継承のきっかけとして、そしてチームアプローチである歯科医療のネットワーク構築の場として一堂に集い、微笑みの輪がさらに広がることを楽しみにしております。

## 第30回 日本歯科審美学会学術大会のご案内

昭和大学歯学部歯科保存学講座美容歯科学部門 大会長 真鍋厚史



第30回日本歯科審美学会学術大会は、『笑顔をはぐくむ明日への医療』をテーマに2019年11月30日(土)、12月1日(日)に昭和大会上條記念講堂(東京都品川区)にて開催致します。

土曜日の第一日目は海外招待講演から始まります。AACD (American Academy of Cosmetic Dentistry) よりDr. Saiesha Mistryが来日しま

す。午後には顎顔面矯正系、保存修復系の二つのアドバンストセミナーを開催します。顎顔面矯正系アドバンストセミナーでは、齋藤功先生(新潟大学大学院医歯学総合研究科歯科矯正学分野)、高木多加志先生(東京歯科大学千葉歯科医療センター口腔外科)、渡辺頼勝先生(東京警察病院形成・美容外科)の3名を演者に迎え矯正、口腔外科、形成外科の観点から審美的要件を考慮した外科処置を含む顎顔面矯正の今についてお話しいたします。続いて、特別講演として昭和大学医学部生理学講座生体制御部門砂川正隆教授に「歯科治療への東洋医学の応用～体の中から美しく～」というタイトルにてお話頂きます。口腔機能、インプラントや歯周治療へ影響を及ぼす血行不良やストレスに対して東洋医学を用いた血流改善作用、抗ストレス作用等をご紹介します。「免疫、ストレス、痛み」という現代の医療が直面する検査、診断の難しい問題について考える一歩となれば幸いです。その後18時より、会場内のバンケットホールにて会員懇



上條記念館

親会がございますので皆様お誘い合わせの上ご参集ください。  
バンケットルームにて美味しいお食事とお飲物をご用意してお待ちしております。

日曜日の第二日目には本大会の目玉として藤沢政紀理事長、協智典委員長を中心に学術講演委員会が進めてきた「審美を極める5回シリーズセミナー」の総括を軸に学術講演委員会シンポジウムを予定しております。このシンポジウムでは歯科医師、歯科技工士対象の『ピンクエステティックを極める』と題して審美領域の歯周外科治療について瀧野裕之先生(医療法人社団裕和会タキノ歯科医院ペリオ・インプラントセンター)、都築優治先生(Ray Dental Labor)に御登壇頂く予定です。同時刻、別会場では大森かをる先生(鶴見大学歯学部)、北原信也先生(ノブ レストラティブ デンタルオフィス)を講師として『ホワイトニングを極める』をテーマに歯科衛生士対象シンポジウムを開催します。午後からは、アドバンストセミナーとして補綴系と予防系の2つのセミナーを企画しております。補綴系アドバンストセミナーでは、北原信也先生(ノブ レストラティブ デンタルオフィス)、金澤学(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野)を迎え審美領域におけるデジタルデンティストリーの活用について討論し、予防系では、向井義晴先生(神奈川歯科大学口腔統合医療学講座保存修復学分野)にホワイトニングと再石灰化について、芳賀秀郷先生(昭和大学歯科矯正学講座)に矯正治療中の対する齲蝕リスク判定と口腔管理、酒井麻里先生(昭和大学歯科衛生室)に科学的根拠に基づいた昭和大学式口腔管理をお話頂き基礎と臨床の両面から口腔管理の未来像についてのディスカッションを予定しております。

さらに今回は二つの市民公開講座を準備しております。第一日目には、多摩美術大学の名誉教授をお呼びして新しく建設された今回の会場の緞帳デザインについてお話しいただき、第二日目の日曜日の16時からは収納王子こじまじっくこと小島弘章氏をお招きし整理収納に“笑いを取り入れたセミナー”をお送りします。

一般口演、ポスター発表、ランチョンセミナー、企業展示、会務報告・表彰式も予定しております。準備委員会一同、皆様をお迎えする準備を進めております。寒い時期にはなりますが、皆様と笑顔を育み暖かい会となることを楽しみにしております。

## 海外学会参加報告

### AACD 2019 参加報告

大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学分野 若林一道

日本歯科審美学会 (JAED) は、American Academy of Cosmetic Dentistry (AACD) および韓国歯科審美学会 (KAED) と姉妹協定を締結しており、演者や論文の交流を行なっています。今回、3学会のビジネスミーティングへの参加および学術大会参加のため、4月24-27日にサンディエゴコンベンションセンターで開催されたアメリカ歯科審美学会 (AACD) 学術大会に参加しました (写真1)。

今回の学会に参加し感じたことは、これから認定医の取得を目指される先生、すでに認定医を取得されている先生に対するコースが数多く開催されていたことです。学会として認定医の育成も重要な役割の一つですので、参考とする点多かったです。JAEDからの演者として保坂啓一先生が、“Keys to Success in Direct Composite Restorative Challenges” というタイトルで講演されました。ダイレクトボンディングによる修復は、現在の審美歯科治療において、最も興味のある内容ですので、AACDの臨床家の先生方が熱心に聴講されていました (写真2)。

3学会のビジネスミーティングでは、JAEDから佐藤亨先生、富士谷盛興先生、保坂啓一先生と私、AACDからJ.A. Reynolds



写真1 学会会場にて



写真2 保坂啓一先生の講演

会長、David Chan副会長、Wynn Okuda先生、David Yoshimaru先生、KAEDからDong-Hwan Lee先生が出席しました。ミーティングでは、演者の相互派遣、ポスター発表の設定、特に姉妹協定の永続的な発展に関する方策などについて活発な議論が行われました(写真3)。ついで、私と富士谷先生はUniversity Educators' Forum(UEF)に参加しました。本フォーラムでは、審美歯科に携わる様々な国の教育関係者が、大学等の教育機関において、審美歯科教育に関するカリキュラムなどの情報交換や、審美歯科臨床に関する実習などが行われます。今年はアメリカの大学数校における審美歯科教育のカリキュラムの紹介がありました。その後、実習として、セレクト、レーザー、ダイレクトボンディングについての実習を行いました(写真4)。また、ウエルカムレセプションが例年豪華なのですが、今年は空母ミッドウェイを貸し切った開催でした。食事やお酒を取りながら艦内をゆっくり見学することで、ウエルカムレセプションは学会における楽しみの一つになっています(写真5)。

2020年は4月22日-25日にフロリダ・オーランドで開催されます。日本からも多くの方の参加を期待していますとのことでしたので、会員の皆様も是非ご参加ください。



写真3 3学会ミーティング



写真4 UEF



写真5 ミッドウェイでのウエルカムレセプション

## セミナー報告

### 審美を極める5回シリーズセミナー第4回の報告

歯科医師学術講演委員会委員長 脇 智典

3月21日(木・祝)に大阪歯科大学創立100周年記念館にて、『審美を極める5回シリーズセミナー』の第4回を開催致しました。第4回の参加者は208名で、『審美を極める5回シリーズセミナー』の第1回から第4回までの合計では、673名の方々に参加して頂いております。

第4回歯科医師・歯科技工士セミナーのテーマは、『インターディシプリナリーアプローチで審美を極める』でした。セミナーコーディネーターを、橋場千織先生、石川功和先生に担当して頂きました。皆様ご存知のように、インターディシプリナリーアプローチとは、様々な分野の専門家がチームとなり、各分野の専門的知見をもとにディスカッションを行いながら、1つのゴールに向かって協力していく方法です。本講演では、松川敏久先生(奈良県・松川歯科クリニック)と井上陽介先生(奈良県・IEDITION)に、歯科医師と歯科技工士の連携についてご講演頂き、布川隆三先生(大阪府・布川矯正歯科)、安賀稔先生(大阪府/安賀歯科クリニック)、南昌宏先生(大阪府・南歯科医院)に、矯正科医と補綴科医との連携についてご講演頂き、審美歯科治療における連携の重要性について、改めて認識することができました。参加いただいた先生方からも、最後の質疑応答では多くの質問があり盛況なセミナーとなりました。

第4回歯科衛生士セミナーのテーマは『矯正歯科治療と予防歯科を極める』でした。セミナーコーディネーターを山羽京子先生、植松裕美先生に担当して頂きました。講師は、椿丈二先生(東京都・ティースアート矯正歯科)、石野由美子先生(東京都・二子玉川ガーデン矯正歯科)、内川喜盛先生(日本歯科大学附属病院小児歯科教授)、三宅達郎先生(大阪歯科大学口腔衛生学講座主任教授)、諸星裕夫先生(ライオン歯科材(株))に行なって頂き、衛生士の方々にも大変興味のある内容であり、こちらも大盛況のセミナーとなりました。

アンケートにつきましても、これまでのセミナーと同様に大変好評な結果を頂きました。これからも学会会員の皆様方の日々の臨床にお役にたてるセミナーを企画していきますので、ご参加のほど、よろしくお願いいたします。



第4回講師と学術委員会メンバー



歯科衛生士セミナーメンバー

## セミナー報告

### 第45,46,47回WC講習会・認定試験の開催報告

昭和大学歯科保存学講座美容歯科学部門 山口麻衣

第45回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験が平成30年10月7日大阪歯科大学創立100周年記念館にて、第46回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験が平成30年12月2日福岡歯科大学講堂、第47回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験が平成31年3月17日に日本歯科大学生命歯学部富士見ホールにて開催されました。

講習会は、「歯のホワイトニング基礎編」を佐藤祥子先生（昭和大学歯科病院歯科衛生室）、石川明子先生（日本歯科大学附属病院総合診療科歯のホワイトニング外来）、「歯のホワイトニング実践編」を椿知之先生（ティースアート）、山口麻衣（昭和大学歯科病院美容歯科）、「ホワイトニングにおけるカウンセリングとケア」を永瀬佳奈先生（松尾歯科医院）、青島郁美先生（愛知学院大学歯学部附属病院）、百瀬恵美先生（日本歯科大学附属病院総合診療科歯のホワイトニング外来）、「こんなときどう答える？－患者さんの質問に対して－」は大森かをる先生（鶴見大学歯学部歯科保存学講座）、星野睦代先生（桑鶴歯科医院）がそれぞれ担当しました。講義後はどの会場でも、日々の臨床での疑問点や新製品の使用方法などについて活発な質疑応答がなされ時間が足りないほどでした。資格更新のための受講や歯科医師の受講も合わせると1,000名を超える方にお越しいただき、合計861名のホワイトニングコーディネーターが誕生しました。昨年は、ティオンホームブラチナ（GC）とオパールエッセンスブースト（ウルトラデント）の二製品が新たに厚生労働省の認可を受け発売となりました。さらにクーリングオフ制度の導入もありホワイトニングを取り巻く環境に変化があり、これを機に本講習会も講義、テキストの内容を更新し、常に最新情報をお伝えできるようにと努めています。現ホワイトニングコーディネーター委員会は2年間の任期を終え、本年7月の次回講習会より新メンバーで始動致します。現在既に歯のホワイトニングを臨床に取り入れている方も、これから始めようという方も、歯の色が改善するメカニズムなどの基礎知識から確認し、実践的な手技ならびに注意点など学ぶ場としてご利用ください。今後もこの講習会開催が患者満足度の高いホワイトニングの普及さらには歯科衛生士の社会的認知度の向上に貢献できれば幸いです。



## 委員会報告

### 編集委員会

「歯科審美」の発行に平素ご協力いただきありがとうございます。今年3月に「歯科審美」第31巻第2号をお届けしました。この号では、総説1編、原著論文1編、臨床論文4編(すべて症例報告、うち1編が認定医ケースプレゼンテーションの長期症例)、および特集3編、合計9編の論文が掲載されております。今回の特集では、「審美歯科治療における光学印象」をテーマに、3名の先生方からご執筆戴きました。皆様ご存知のとおり、修復物の印象採得は光学印象に変遷しつつあります。そこで、光学印象に詳しい3名の先生方から光学印象に関する総論、補綴治療領域における光学印象、ならびに矯正歯科領域における光学印象について、各々わかりやすくご解説いただきました。是非ご一読いただきたいと思っております。

前号でも報告させていただきましたが、本学会は専門分科会への昇格を目指し、準備を進めております。専門分科会の条件としては、年間20編以上の論文掲載が必須であり、本学会会員が著者である過去5年間に於ける審美歯科関連の原著論文(国際誌を含む)を調査してリストアップが終了し、この条件はクリアできていることが判りました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

さて、私事ですが、編集委員長を仰せつかってから3期6年間の大役をどうにか全うすることができました。これもひとえに、会員の皆様からの熱心なご投稿と、優秀な編集委員の真摯なご査読によるものと衷心から感謝申し上げる次第です。次期編集委員長をお務めになる遠藤敏哉先生にバトンタッチすることになりましたが、「歯科審美」の充実のために、今後とも会員の皆様からの絶大なるご支援・ご協力を賜れるようお願い致します。何卒よろしくごお願い申し上げます。

(委員長 新海航一)



## 国際渉外委員会

日本歯科審美学会(JAED)は、アメリカ(American Academy of Cosmetic Dentistry)および韓国(Korean Academy of Esthetic Dentistry)の学会と姉妹協定を結んでいます。4月に開催されたAACDサンディエゴ大会では、保坂啓一先生(東京医科歯科大学)に講演いただきました。11月17日にソウルで開催されるKAED大会にも日本から演者を派遣する予定です。

また、JAEDは、IFED(International Federation of Esthetic Dentistry)とAAAD(Asian Academy of Aesthetic Dentistry)に組織加入しています。IFED理事会・総会は2月にシカゴで開催されました。次回のIFED大会は、10月10～12日にProf. Jaimea Gil会長の地元であるバルセロナで、AAAD大会は2020年にソウルで開催されます。IFEDバルセロナ大会は、IFED会員割引が適用されます。Prof. Dennis Tarnow, Dr. Stephen Chu, Prof. Irena Sailer, Dr. Ken Malament など歯科審美では世界的に著名な演者が多数講演を行います。IFEDバルセロナ大会の詳細は、日本の学会ホームページをご覧ください。

(委員長 中村隆志)



IFED Gil会長と理事

.....

## 国内渉外委員会

会員の皆様におかれましては増々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

国内渉外委員会では歯科審美の社会および歯科界への普及活動や歯科関連学会との連携などの役割が与えられています。平成22年度から始めました歯科界への普及事業として歯科衛生士と歯科技工士の養成機関(164校、52校)への出張講義事業も9年目に入ろうとしています。これら養成機関への受け入れについては(一社)全国歯科衛生士教育協議会と全国歯科技工士教育協議会のご協力を賜っております。お陰様で平成30年度は歯科衛生士養成校36校および歯科技工士学校6校、計42校で実施

致しました。平成22年度20校であった頃に比べ倍増しています。講義の事後アンケート調査では聴講学生には大変好評で連続要請を含めて今後も出張要請が増えることを期待しています。講義内容は歯科衛生士養成機関ではホワイトニング、歯科技工士養成機関ではデジタルデンティストリーに興味を示す学生が多かったのですが、歯科審美学の奥深さを知る良い機会になったようです。学習カリキュラムに歯科審美学を組み込んだ養成機関も徐々に増えており、出張講義の効果と喜んでいきます。講師を務めて下さった学会役員の先生方にはこの場をお借りして感謝申し上げます。令和元年度からは齋藤 功新委員長に一連の事業が引き継がれます。新時代での新たな事業の発展を祈念しております。

なお、出張講義は社員総会後に案内を開始し、今秋から講義を開始する予定です。 (委員長 福島正義)

.....

#### 資格承認統括委員会

本学会認定制度にご協力いただきありがとうございます。今期も新規認定医・認定士および更新について認定作業を順調に進めております。

歯科の専門医制度につきましては、一般社団法人日本歯科専門医機構が設立され、本学会も入会いたしました。審美歯科の専門医を専門医機構に認めていただくためのハードルは高く、非常に困難であると思われます。しかしながら、本学会の認定制度を日本歯科専門医機構が認定する基準と同じレベルに引き上げるとは、本学会の認定制度を維持していくためにも必要なことと思われます。

今後、本学会においても専門医制度の新設、研修施設の認定等を検討するとともに、士が技工士・歯科衛生士の認定制度のあり方を検討することが急務であります。会員の皆様のご意見を伺いつつ、進めて参りますので、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。同時に、より厳格な認定制度が求められております。認定医・認定士の皆様におかれましては、認定の更新期限、更新条件にもう一度、お目通しいただき、遅滞なく更新申請をされますよう、併せてお願い申し上げます。

(委員長 大槻昌幸)

.....

#### 表彰選考委員会

表彰選考委員会は、2018年度学会功労賞受賞者として齊木好太郎先生、武井典子先生をご推薦し、2018年9月30日開催の第29回学術大会において表彰させていただきました。両先生

には、本学会に対する長年のご貢献に心から感謝申し上げますとともに、これからも引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。

優秀発表賞(デンツプライ賞)は、第29回大会において、前年度の受賞者、古谷彰伸先生の表彰を行うとともに、2018年度受賞者として、若林一道先生(大阪大学大学院歯学研究科)の「新規CAD/CAM用ハイブリッドレジンブロックで製作したクラウンの破壊強度」に決定いたしました。若林先生には心からお祝い申し上げます。

優秀論文賞については2018年度は該当者なしとなりました。過去、優れているにもかかわらず会員歴や年齢が基準を満たさないために審査対象にならない論文も多かったため、2019年度から審査の規則、細則が改訂され、申請基準が一部緩和されました。改訂された規則、細則は学会誌「歯科審美」に掲載されておりますので、会員の皆様には、その内容をご確認の上、今後益々学会誌への投稿と優秀論文賞申請に積極的に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。(委員長 日野年澄)

.....

## 広報委員会

広報委員会では年2回のニュースレターの発行、およびホームページの更新を行っています。皆様のお力添えにより、今回、ニュースレター第39号を無事に発行することが出来ましたことを深く感謝申し上げます。本号では、藤澤理事長からの巻頭言、第30回日本歯科審美学会大会案内、海外学会参加報告、各委員会報告、セミナー報告など盛り沢山の内容が掲載されていますので、是非ご一読ください。

日本歯科審美学会では、ホームページやメール配信を意識した情報発信に取り組んでおります。ホームページにおきましては、トップページに最新ニュースを掲示し、各種案内が速やかに確認できるようにしています。ニュースレター38号を発刊以降としましては、代議員選挙に関する情報、認定医・認定士の手続きに関するお知らせ、論文賞の推薦・募集、国際歯科審美学会パルセロナ大会、2019年度セミナーの案内などを掲示しました。

ホームページやメール配信は、学会と会員の皆様との間で、最新で速やかな情報の共有に役立つと考えておりますので、定期的なホームページの閲覧、および、学会からのニュースメールが配信されました際には、その内容をご確認いただきますよう、よろしく願いいたします。

会員の皆様に有益な情報をお知らせできるよう頑張っていきますので、広報委員会の活動にご助力賜りますよう、よろしく願いいたします。(委員長 若林一道)

## 賛助会員一覧



相田化学工業株式会社  
〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2  
Tel: 042-366-1201  
<http://www.aida-j.jp>



石福金属興業株式会社  
〒101-0047 東京都千代田区内神田3-20-7  
Tel: 03-3252-8471  
<http://www.ishifuku.co.jp>



医歯薬出版株式会社  
〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10  
Tel: 03-5395-7630  
<http://www.ishiyaku.co.jp>



Ivoclar Vivadent株式会社  
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24  
Tel: 03-6801-1301  
<http://www.ivoclarvivadent.jp>



ウルトラデントジャパン株式会社  
〒151-0071 東京都渋谷区本町1-7-5  
初台村上ビル4F  
Tel: 03-5365-1760  
<http://www.ultradentjapan.com>



長田電機工業株式会社  
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5  
Tel: 03-3492-7651  
<http://osada-group.jp/>



カボデンタルシステム株式会社オームコジャパン  
〒140-0001 東京都品川区北品川14-7-35  
御殿山トラストタワー15階  
Tel: 03-6859-0065  
<http://www.kavo.co.jp>



クインテッセンス出版株式会社  
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-6  
クイントハウスビル  
Tel: 03-5842-2270  
<https://www.quint-j.co.jp/>



グラクソスミスクライン・コンシューマーヘルスケア・ジャパン株式会社  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1  
赤坂インターシティAIR  
Tel: 03-4231-5108  
<http://glaxosmithkline.co.jp/gsk-chj/>



クラレノリタケデンタル株式会社  
クラレノリタケデンタル株式会社  
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3  
大手センタービル  
Tel (フリーダイヤル): 0120-330922  
<http://www.kuraraynoritake.jp/>



サンメディカル株式会社  
〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2  
Tel: 077-582-9981  
<http://www.sunmedical.co.jp>



株式会社ジーシー  
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14  
Tel (お客様窓口): 0120-416480  
<http://www.gcdental.co.jp/>



株式会社松風  
〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11  
Tel: 075-561-1112  
<http://www.shofu.co.jp/>



スリーエム ジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー  
〒141-8684 東京都品川区北品川16-7-29  
Tel (コールセンター): 0120-332329  
<http://www.mmm.co.jp/hc/dental/>



デンツプライシロナ株式会社  
〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10

Tel(フリーダイヤル): 0120-789123  
<http://www.dentsply-sankin.com/dentsplysirona/>



株式会社東京技研  
〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13

Tel: 03-3703-5581  
<http://www.tokyogiken.com/>



株式会社トクヤマデンタル  
〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9  
イトーピア清洲橋通ビル7F  
Tel(フリーダイヤル): 0120-54-1182  
<http://www.tokuyama-dental.co.jp>



株式会社ニッシン  
〒604-0847 京都市中京区烏丸通二条下ル  
秋野々町513 京都第一生命泉屋ビル8F  
Tel: 075-257-7255  
<http://nissin-dental.jp>



プランネットワークス株式会社  
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14  
宝ビル3階  
Tel: 03-5452-4188  
<http://www.dentwave.com>



ペントロン ジャパン株式会社  
〒140-0014 東京都品川区大井4-13-17-5F-6F  
Tel: 03-5746-0316  
<http://www.j-pentron.com/>



株式会社茂久田商会  
〒650-0047 神戸市中央区港島南町4-7-5  
Tel: 078-303-8241  
<http://www.mokuda.co.jp/>



株式会社モモセ歯科商会  
〒543-8691 大阪市天王寺区南河堀町6-35  
Tel: 06-6773-3333  
<http://www.momose-dm.co.jp>



株式会社モリタ  
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18  
Tel: 06-6380-2525  
<http://www.dental-plaza.com>



株式会社モリムラ  
〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10  
Tel: 03-3836-1871  
<http://www.morimura-jpn.co.jp/>



株式会社ヨシダ  
〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9  
Tel(コンタクトセンター): 0120-178-148  
<http://www.yoshida-dental.co.jp>

# OptraGate®

立体構造のソフト開口器 オプトラゲート

口唇の排除に

## ホワイトニング

ソフト 開口器

Moisture control  
made easy

患者さんも、術者も、  
ホワイトニングが

驚くほど **"楽"** になります。



開口だけでなく口唇をすべて保護。  
ホワイトニングの薬剤やブラッシング指導時の  
染め出し液等の口唇付着を防止します。

### 臨床試用品のご請求を承っております

当サンプル(臨床試用医療機器)は、医療担当者が当該医療機器の使用に先立って、有効性、安全性等について評価するために臨床試用することを目的とするものです。また、当該医療機器を既に採用している医療機関等に対しては、重ねてのご提出はできません。また、1機関に対し、1つのご提供となります。

下記QRコードより、必要事項をご記入の上、ご請求ください。

サンプル受付  
12月31日迄



↑ ↑  
サンプル請求  
お問い合わせはこちら

一般的名称：歯科用開口器 / 販売名：オプトラゲート / 届出番号：1381X10049IV0001 / 一般医療機器

[www.ivoclarvivadent.jp](http://www.ivoclarvivadent.jp)

Ivoclar Vivadent 株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24

TEL 03-6801-1301 | FAX 03-5844-3657

PR1001A15

ivoclar  
vivadent  
passion vision innovation



JAPAN ACADEMY OF ESTHETIC DENTISTRY

発行人／藤澤 政紀

編集／一般社団法人日本歯科審美学会  
広報委員会

印刷／三宝印刷株式会社

一般社団法人日本歯科審美学会

[www.jdshinbi.net/](http://www.jdshinbi.net/)